



《令五年度 暗唱①》

ひやくまんかい
「100万回生きたねこ」

さの ようこ
佐野 洋子

ひやくまんねん
100万年も 知らない ねこが いました。

ひやくまんかい ひやくまんかい い
100万回も しんで、 100万回も 生きたのです。

りっぱな とらねこでした。

ひやくまん にん ひと ひやくまん にん
100万人の 人が、 そのねこを かわいがり、 100万人の

ひと
人が、 そのねこが しんだとき なきました。

ねこは、 1回も かい
なきませんでした。